

## 日本近世の亀趺碑

—— 中国および朝鮮半島の歴代亀趺碑との比較を通して・その続 ——

平勢 隆郎

以下は、紙幅調整により前年度紀要第 121 冊に掲載せず、本冊への掲載を予告した分である。

### 《中国亀趺碑資料状況》

中国亀趺に関する研究史をたどる上での資料、および下記に使用するその略称を列記すれば、以下のようになる。これらは、亀趺の形状を知らしめてくれる写真や図の資料、同じく形状を記述する資料、および亀趺が背負っている碑の銘文内容を紹介する資料である。朝鮮半島や我国の亀趺の遺存状況から推して、ここに確認し得ない亀趺碑は相当数にのぼることが予想される。

### 《中国亀趺碑関係資料》

- ◆略称『支仏跡』[亀趺碑一覧における数値は巻数——写真番号] ……関野貞・常盤大定『支那仏教史跡』(東京, 仏教史跡研究会) 巻 1 (1925. 5)・巻 4 (1926. 11) およびその解説(『評解』, 1925. 6, 1927. 12)
- ◆略称『支那建築』 ……木村貞吉編輯『世界建築集成・支那建築』下(東京, 建築学会発行, 1929. 7. 28: 亀趺碑は全て関野貞撮影)
- ◆苗文華『北陵誌略』(遼寧省城北陵公園管理处発行, 1933. 5. 10)
- ◆略称『支建芸』 ……関野貞『支那の建築と芸術』(東京, 岩波書店, 1938. 9. 「支那碑碣の様式」<原載『書道全集』巻 2 [1930. 8. 18]・4 [1931. 2. 20]・6 [1931. 3. 20]・8 [1930. 2. 20]・9 [1930. 9. 18]・18 [1930. 12. 18]・19 [1931. 1. 18]> を収める)

- ◆『碑碣』……関野貞『支那碑碣形式ノ変遷』（東京，座右宝刊行会，1935. 9. 1，非売）
- ◆略称『六朝調査』……『六朝陵墓調査報告』（中央古物保管委員会調査報告第一輯，1935. 8. 1，朱希祖「六朝建康冢墓碑誌考証」〈1935. 5. 16，作於南京〉・同「神道碑碣考」〈1935. 6. 6，作於南京〉を含む）
- ◆略称『金陵』……朱傑『金陵古蹟名勝影集』一冊（商務印書館，1936. 7）
- ◆佐伯好郎『景教の研究』（東方文化学院東京研究所，1935. 11. 28）
- ◆略称『支文跡』〔亀趺碑一覽における数値は巻数一写真番号〕……関野貞・常盤大常『支那文化史跡』（京都，法蔵館）巻3（1939. 8）・巻5（1939. 11）・巻8（1940. 4）・巻9（1940. 6）・巻10（1940. 8）・巻11（1940. 12）および解説（各巻同上）。復刊，法蔵館，1975-1976
- ◆略称『山西』……水野精一・日比野丈夫『山西古跡志』（京都，中村印刷出版部，1956. 6. 10）
- ◆略称「曹丹」……曹丹「四川省芦山県漢樊敏闕清理復原」（『文物』1963-12）
- ◆略称『墓誌精華』……中田勇次郎『中国墓誌精華』（東京，中央公論社，1975. 12. 10）
- ◆『仏教旅』……趙樸初・塚本善隆監修，中国仏教協会・日中友好仏教協会編『中国仏教の旅』（1輯〈1980. 4. 8〉・2輯〈1980. 6. 30〉）
- ◆山西雲崗石窟文物保管所編『華嚴寺』（北京，文物出版社，1980. 2）
- ◆南京博物院編『明孝陵』（北京，文物出版社，1981. 1）
- ◆略称『南朝石刻』……姚遷・古兵編著『南朝陵墓石刻』（北京，文物出版社，1981. 4）
- ◆姚遷・古兵編著『六朝芸術』（北京，文物出版社，1981. 5）
- ◆略称『古建指南』……建築師編輯部編『古建築遊覧指南』二（中国建築工業出版社，1981. 11）
- ◆孔祥民・姜偉撮影『曲阜』（山東省新華書店発行，山東人民出版社出版，1982. 4）
- ◆略称『清帝陵寢』……中国第一歴史档案館編『清代帝王陵寢』（新華書店北京発行所・档案出版社，1982）
- ◆齊心編『北京孔廟』（北京，文物出版社，1983. 3）
- ◆略称『ビジュアル8』……尾形勇『東アジアの世界帝国』（ビジュアル版世界の歴史8，講談社，1985. 5. 10）
- ◆略称『孔廟建築』……南京工学院建築系・曲阜文物管理委員会合著『曲阜孔

廟建築』(新華書店北京発行所発行, 1987. 12)

- ◆中国社会科学院考古研究所・定陵博物館・北京市文物工作隊編『定陵掇英』(北京, 文物出版社, 1989. 6)
- ◆略称『書史博』……西林昭一監修『中国の書・史跡と博物館ガイド』(東京, 雄山閣, 1989. 9. 20)
- ◆中国社会科学院考古研究所・定陵博物館・北京市文物工作隊編『定陵掇英』(北京, 文物出版社, 1990. 5)
- ◆略称『SPIRIT ROAD』……ANN PALUDAN『THE CHINESE SPIRIT ROAD: The classical tradition of stone tomb statuary』(Yale University Press, New haven & London, 1991)
- ◆湖北省博物館編『武当山』(北京, 文物出版社, 1991. 8)

以下に、上記諸書等において論究され、また写真が掲載された中国の亀趺(亀形墓誌を含む)を列記しておく。

### 《中国亀趺碑一覽》

\* 写真資料 + 拓本・図

亀趺形式：古形式亀趺(無耳無牙, 確認済)のみ注記

### 《後漢碑》

[墓碑]

- 樊敏碑(+『隸統』5-1葉, 「曹丹」, \*『SPIRIT ROAD』50~51頁: 銘194初平5建, 『隸統』は後の作とする)古形式亀趺

### 《前燕碑》

[神格顕彰碑]

- 白石神君碑<4>(『金石図説』甲下69葉: 銘354元璽3建)

### 《梁碑》

[陵碑]

- 文帝蕭順碑兩龜趺（『六朝調査』29～33頁〈32頁墓域平面図〉，『南朝石刻』39解説：龜趺のみ存，写真無：502天監1追尊称皇帝〈『南史』〉）
- 安成康王蕭秀前兩碑・後兩碑（『支建芸』177・629～630頁，『六朝調査』121～123・201頁\*図版47・48，『金陵』\*5頁，『支文跡』10-74解説87～88頁，『六朝芸術』，『南朝石刻』68解説，『SPIRIT ROAD』79頁：前西碑龜趺のみ存：518天監17薨）古形式龜趺
- 始興忠武王蕭憺東西兩碑（『支建芸』177頁，『六朝調査』113～121・201頁，『金陵』\*4頁，『支文跡』10-75解説88頁，『六朝芸術』，『南朝石刻』72解説：西碑龜趺のみ存：518天監17薨）古形式龜趺
- 臨川靖惠王蕭宏東西兩碑（『支建芸』176～177頁，『碑碣』\*18図，『六朝調査』125～145・201頁\*図版36，『支文跡』10-77解説89頁，『六朝芸術』，『南朝石刻』52・54・55解説，『SPIRIT ROAD』76頁：522普通3薨）古形式龜趺

#### 《北魏》

##### [龜形墓誌]

- 元頭儻墓誌（『墓誌精華』\*32・\*33頁，『書史博』+26頁：513延昌2薨）

##### [龜趺碑形墓誌]

- 遼寧朝陽劉賢墓誌（『ビジュアル8』\*110頁）

#### 《北周碑》

##### [神格顯彰碑]

- 西岳華山神廟碑〈陝西華陰西岳廟〉（『支建芸』180頁，『碑碣』\*26図：567天和2建〈『碑碣』〉）古形式龜趺

#### 《唐碑》

##### [神道碑]

- 陝西醴泉英国公李勣碑（『支那建築』下\*図版152，『支建芸』183～185頁，『碑碣』\*35図，『支文跡』9-98解説112～114頁：677儀鳳2建〈『碑碣』〉）古形式龜趺

##### [神格顯彰碑]

- 明微君碑（『支文跡』4評解5頁〈龜趺は後世補修とする〉：銘676上元3建）
- 山西永濟二賢祠内古義士伯夷叔齊二公碑（『山西』215頁\*図版89：725開元

13 建) 古形式亀趺

- 石壁寺鉄弥勒像頌並序碑 (『仏教旅』1 輯\*85 頁: 銘 741 開元 29 建)
- 大情景教流行中国碑 (『支仏跡』1-66 評解 117 頁 <亀趺は近世とする>, 『支建芸』614 頁, 『景教の研究』572~606 頁\*図版 2: 銘 781 建中 2 建)
- 山西安邑塩池神廟中門内大清河東塩池靈慶公祠頌並序碑 (『山西』125 頁\*図版 60: 銘 797 貞元 13 建) 古形式亀趺
- 大唐多宝塔碑 (『仏教旅』1 輯\*130\*131 頁)

[先人顕彰碑]

- 昇仙太子廟碑 (『支建芸』184~185 頁, 『碑碣』付録: 699 聖歴 2 建 <『碑碣』>)
- 清河郡王紀功碑 (『支那建築』下\*図版 153, 『支建芸』183\*184 頁, 『碑碣』\*37 図, 『支文跡』8-98 解説 99~101 頁: 766 永泰 2 建 <『碑碣』>)
- 唐広智(不空)三蔵和尚碑 (『仏教旅』1 輯\*130 頁: 銘 781 建中 2 建)
- 唐道因法師碑 (『仏教旅』1 輯\*133 頁)

[亀形墓誌]

- 李寿墓誌 (『文物』74-9: 630 墓: 獸頭)

《五代碑》

[先人顕彰碑]

- 雲門寺雲門大師碑 (『支文跡』3-57~60 頁解説 90~98 頁)

《宋碑》

[神格顕彰碑]

- 中岳中天崇聖帝碑 (『支建芸』190 頁, 『支文跡』5-10 解説 5 頁)
- 大宋新修崇岳中天王廟碑 (『支建芸』190~191 頁, 『支文跡』5-11 解説 5 頁)
- 大宋東岳天齊仁聖帝碑 (『支建芸』191~193 頁, 『支文跡』11-64 解説 62~63 頁)

[聖人顕彰碑]

- 山東曲阜文廟大宋重修兗州文宣王廟碑 (『支那建築』下図版\*172\*173, 『支建芸』191 頁, 『支文跡』5 解説 35 頁, 11-35 解説 37 頁) 古形式亀趺

[先人顕彰碑]

- 河南偃師宋重修昇仙太子大殿碑 (『支建芸』191・192 頁, 『支文跡』5-37・38 解説 34~36 頁)

《金碑》

[聖人顕彰碑]

- 山東曲阜文廟大金重修至聖文宣王廟之碑 (『支那建築』下図版\*171・\*173 頁, 『支建芸』192 頁, 『支文跡』11-35・37 解説 38~39 頁, 『孔廟建築』\*図版 44・45 頁) 古形式亀趺

《元碑》

[神格顕彰碑]

- 大同雲中君額設大華嚴寺碑 (『華嚴寺』\*図版 93 : 銘 1273 至元 10 建)
- 山東淄川龍興寺大殿前經幢傍碑 (『支仏跡』4-115 評解 114 頁)

[聖人等顕彰碑]

- 西安文廟皇元加聖号詔碑 (『支那建築』下\*図版 174 頁, 『支建芸』195・198・218・219 頁, 『支文跡』9-9 解説 10 頁)
- 西安文廟奉元路重修廟学之記碑 (『支建芸』198 頁, 『支文跡』9-10 解説 11 頁)
- 山東曲阜文廟大德建蒙漢兩文双碑 (『支建芸』195 頁, 『支文跡』11-36・37 解説 39 頁 : 大德 1297-1307)
- 山東濟寧文廟重修尊經閣碑 (『支那建築』下図版\*175・\*176 頁)
- 山東曲阜顔子廟大元勅賜先師允国復聖公新廟碑 (『支建芸』195 頁, 『支文跡』11-48・49・50 解説 48~49 頁)
- 北京文廟孔子加号碑 (『北京孔廟』\*3 頁, 銘 1306 大德 10 建)

《明碑》

[陵碑・神道碑]

- 皇陵西碑 (『SPIRIT ROAD』226 頁)
- 孝陵神功聖德碑 (『支那建築』下\*図版 177, 『金陵』18・\*19 頁, 『支文跡』10-68 解説 86 頁, 『明孝陵』: 銘 1413 永樂 11 建)
- 獻陵碑 (洪熙帝 : 『SPIRIT ROAD』170 頁 : 1425 崩)

- 定陵無字碑（万曆帝：『定陵掇英』\*図版 14, 『定陵』\*図版 14：1619 崩）
- 孔林 59 代衍聖公孔彥縉神道碑（『孔廟建築』\*図版 197）
- 中山王徐達神道碑（『金陵』\*24 頁, 『国朝献徴録』5-5）
- 寧河王鄧愈神道碑（『金陵』\*27 頁, 『国朝献徴録』5-95）
- 渾国公宋晟神道碑（『金陵』\*28・\*29 頁, 『国朝献徴録』7-49）
- 瑞安侯王源神道碑（『金陵』\*29 頁, 『費文憲公摘稿』17-39）
- 守備掌南京中軍都督府事鎮遠侯顧公神道碑（『金陵』\*30 頁）
- 景泰副都御史宋公神道碑（『金陵』\*30 頁）
- 守備南京司礼太監鄭強御碑（『金陵』\*31 頁）

[神格顕彰碑]

- 広恵寺碑（『金陵』\*76 頁, 銘 1448 正統 13 建）
- 曲阜岱廟天貺殿前萬代瞻仰碑（『仏教旅』2 輯\*153 頁：銘 1588 萬曆 16 建）

[聖人等顕彰碑]

- 重修曲阜孔子廟碑（成化碑：『支那建築』下\*図版 178, 『曲阜』\*図版 11：銘 1468 成化 4 建）
- 重修西安儒学文廟記碑（『支那建築』下\*図版 183, 『支建芸』198・218~219 頁, 『支文跡』9-11 解説 11 頁, 銘 1475 成化 11 建）
- 曲阜文廟同文門東御制碑（『孔廟建築』\*図版 22・23：1465-87 成化年間）
- 曲阜曾廟重修宗聖廟碑（『孔廟建築』\*86 頁：銘 1579 万曆 7 建）
- 曲阜顔廟仰聖門前碑（『孔廟建築』\*図版 110）

[先人顕彰碑]

- 古隆中草廬碑（銘 1540 嘉靖 19 建, 『古建指南』二 123 頁）

〈清碑〉

[陵碑・神道碑]

- 明長陵碑亭内順治神功聖德碑（明永楽帝：竜趺：『支那建築』下\*図版 180：順治 1644-61）
- 昭陵右配安達礼順治御賜碑（『北陵誌略』\*34 頁：銘 1654 順治 11 建）
- 東陵孝陵聖德碑（『清帝陵寢』25 頁：順治帝：1661 順治 18 崩）
- 西陵祐陵聖德神功滿漢兩文双碑（『SPIRIT ROAD』201 頁：乾隆帝：1799 嘉

慶4崩)

- 昭陵左配楊固里康熙御賜碑 (『北陵誌略』31～\*33頁；銘1700 康熙39建)
- 西陵昌陵聖德神功滿漢兩文双碑 (『清帝陵寢』\*71頁；嘉慶帝；銘1820 嘉慶25崩建)
- 遵化普祥峪定東陵碑 (『清帝陵寢』+47頁；孝貞顯皇后；1881 光緒7薨)

[聖人等顕彰碑]

- 西安文廟康熙帝孔子贊碑 (『支建芸』198・219頁, 『支文跡』9-11 解説11頁)
- 西安文廟康熙帝御製御書顔子贊碑 (『支建芸』198・219頁, 『支文跡』9-11 解説11頁)
- 北京文廟平定大小金川告成太学碑 (『北京孔廟』30頁, 銘1776 乾隆41建)

《参考：道教寺院玄武》

- 明鑄真武攝龜蛇銅像 (『武当山』\*図版59)
- 明鑄鎏金銅玄武 (『武当山』\*図版132)
- 明鑄真武鎏金銅像 (『武当山』\*図版134)

《朝鮮半島亀趺碑資料状況》

朝鮮半島の亀趺に関する研究史をたどる上での資料、および下記に使用するその略称を列記すれば、以下のようなになる。これらは、亀趺の形状を知らしめてくれる写真や図の資料、同じく形状を記述する資料、および亀趺が背負っている碑の銘文内容を紹介する資料である。李朝に関しては亀趺の形状を知る資料に乏しいものがあるが、いくつかの写真資料によっておおよその状況が明らかになる他、『韓金大系』が亀趺・螭首の有無を紹介している。なお、『朝金攷』には碑銘内容を知る上での史料 (『大東金石書』等) および個々の碑銘を扱ったそれまでの論文等が列記されているので、これらについては、この書を参照されたい。

《朝鮮半島亀趺碑関係資料》



- ◆略称『韓建調査』……関野貞『韓国建築調査報告』（東京帝国大学工科大学，1904. 8。復刊『韓国の建築と芸術』，東京，同書刊行会，1988. 6）
- ◆略称『朝建芸』……関野貞『朝鮮の建築と芸術』（東京，岩波書店，1941. 8. 30。これには『朝鮮美術史』〈朝鮮史学会，1932. 9. 15〉・「新羅時代の建築」〈『建築雑誌』302・303・305・307・309所収，1911～12年〉・「朝鮮東部に於ける古代文化の遺跡」〈『建築雑誌』318，1913. 6〉が収められている）
- ◆略称『高麗報告』……今西竜『高麗諸陵墓調査報告書』（『大正五年度古跡調査報告書』292～555頁，朝鮮総督府，同書は『朝鮮考古資料集成』14として復刻〈創学社，1983. 5. 20〉）
- ◆略称『図譜』……朝鮮総督府編『朝鮮古蹟図譜』（4〈1916. 3. 31〉・5〈1917. 3. 31〉・6〈1918. 3. 31〉・10〈1930. 3. 26〉・11〈1931. 3. 26〉・12〈1932. 3. 26〉・13〈1933. 3. 26〉。復刊，東京，名著出版，1973. 3. 26）
- ◆略称『朝金攷』（下記亀趺碑一覧の数値は「各節篇」番号）……葛城末治『朝鮮金石攷』（京城〈ソウル〉，大阪屋号書店，1935. 8. 30）
- ◆略称「靈岩址」……朴敬源「陝川靈岩寺址外遺物」（『考古美術』2-10，1961。ソウル，考古美術史学会，事務局檀国大学校博物館）
- ◆全吉姫「韓国碑石形式의 變遷」（未見，『韓美』紹介。『緑苑』7，1962）
- ◆略称『世端儀軌』……考古美術同人会『世宗端宗胎室修改及表石竝立儀軌』（『考古美術資料』19輯，1967. 7. 1。ソウル，考古美術同人会）
- ◆略称『大観』（下記亀趺碑一覧の数値は解説番号）……文化公報部文化財管理局篇『文化財大観』上（1975. 12. 30）・中（1969. 12. 30）（ソウル，非売）
- ◆略称『韓美』……金元竜『韓国美術史』（ソウル，洞文社，1968。1973増訂。西谷正-和訳，東京，名著出版，1976. 7. 8）
- ◆略称『高仙寺』……『高仙寺址発掘調査報告書』（文化財管理局・慶州史跡管理事務所，1977. 12. 25）
- ◆略称『慶北調査』……慶尚北道文化財課編『石造遺蹟調査報告書』（1978. 12）
- ◆略称『弥勒石窟』……韓国文化財研究院編『中原郡弥勒里・石窟実測調査報告書』（1979. 2. 15）
- ◆略称『韓金大系』（下記亀趺碑一覧の数値は図版番号——付録番号——注釈番号，ただしこれらが無い場合は/で示す）……趙東元『韓国金石大系』（円光大学校出版局，巻1〈1979. 7. 30〉・巻2〈1981. 6. 15〉・巻3〈1982. 1. 15〉・巻4〈1985. 10. 30〉・巻5〈1988. 7. 30〉）

- ◆称『石造』（下記亀趺碑一覧の数値は写真番号）……鄭永鎬編『国宝』7「石造」（ソウル，芸耕産業社，1984. 8. 10。西谷正-和訳監修，孔泰瑢——和訳，東京，竹書房，1985. 1. 20。後者には，西谷正「統一新羅王陵碑をめぐって」を収める）
- ◆略称『陝川水没』……釜山女子大学博物館編『陝川湄水没地区地表調査報告書』（慶尚南道発行，釜山，1985. 4. 30）
- ◆略称『靈岩寺』……東亜大学校博物館編『陝川靈岩寺遺址Ⅰ』（釜山，1985. 6. 20）
- ◆略称『四山』……崔英成『註解四山碑銘』（亜細亜文化社，1987. 12. 10）
- ◆略称『始華調査』……『始華地区開発事業区域地表調査』（明知大学校博物館叢書第二輯，京畿道同大学出版部，1988. 6. 30）
- ◆略称『忠北大報告書』……『西海岸・第二京仁・初興—安山間高速道路文化遺跡地表調査報告書』（忠北大学校考古美術史学科，1990）

また，これらに紹介された亀趺碑を，造られた時代順に列記しておけば以下のようなになる（資料は上掲略称）。李朝の品階は，本来「大匡補国崇祿大夫云々」等と記されているのを「正一品」等に言い替えた。★印のついたものは，亀趺形式が頸部直立式である。

《朝鮮半島亀趺碑一覧》 \* 写真掲載資料 + 図掲載資料

《新羅》首：注記のないものは全て螭首

[陵碑]

- 太宗武烈王陵碑（『韓建調査』54～56頁〈55頁基域平面図〉\*図28・30，『朝建芸』87・94・610～\*611～612・\*661～664頁，\*『図譜』4-470～472頁，『朝金攷』11，『韓美』232頁，\*『国宝』164・挿図39・41・118，『韓金大系』3〈5-/-5〉）  
（慶尚北道慶州市西岳里：推定662建〈『朝金攷』〉，推定661建〈『韓美』〉）
- 文武大王陵碑→四天王寺西便碑
- 聖徳王陵碑（『朝建芸』95頁，\*『図譜』5-533頁，\*『慶北調査』78，\*『国宝』挿図61・62，『韓金大系』3〈17-/-17〉）碑片首失  
（慶尚北道慶州市慶州博物館：8世紀後期）
- ★興徳王陵碑（『朝建芸』96・621頁，『図譜』5-539〈基域平面図〉\*541頁，

『韓金大系』3 <19-18-19>

(慶尚北道慶州市慶州博物館：9世紀前期)

[禪師塔碑]

●実相寺証覚大師凝寥塔碑 (\*『大観』中127, 『韓美』232頁, \*『国宝』178, 『韓金大系』1 <9-/-8>) 洪陟国師・禅門実相寺派開基 (『韓金大系』)

(全羅北道南原郡山内面立石里：9世紀中期)

●★大安寺寂安禅師照輪清浄塔碑 (\*『国宝』挿図3)

(全羅南道谷城：862建 <『国宝』>)

●★双峯寺澈鑿禅師塔碑 (\*『大観』中162, \*『韓美』233頁, \*『国宝』180, 『韓金大系』1 <8-/-7>)

(全羅南道和順郡梨陽面雙峯里：868建 <『国宝』>)

●★廃高達院佚名塔碑亀趺 (\*『図譜』6-829頁, 『朝金攷』研究篇)

(京畿道驪州郡北内面上橋里：『朝金攷』は円鑿大師碑 <『祖堂集』所載868咸通9没の玄昱か, 建碑は憲康王875-886初年か>に比定) 『大東金石書』禅師

●★沙林寺 <禅林院址> 弘覚禅師塔碑 (『朝金攷』29, \*『大観』中204, \*『国宝』182)

(江原道襄陽西面米川里：886建 <『大東金石書』>)

●★宝林寺普照禅師彰聖塔碑 (『朝金攷』28, \*『大観』中161, 『韓美』233頁, \*『国宝』171)

(全羅南道長興有治面：銘884中和4建：880没)

●★雙谿寺真鑿禅師大空塔碑 (『朝建芸』88・\*641頁 <亀趺高麗時補とする>, \*『図譜』4-474~477頁, 『朝金攷』30, 『韓美』233頁, \*『国宝』172, \*『四山』, 『韓金大系』4 <8-6-8>)

(慶尚南道河東郡花開面雲樹里：887光啓3建 <『大東金石書』>：850没)

●★廃聖住寺朗慧和尚白月葆光塔碑 (『朝建芸』88頁, \*『図譜』4-478頁, 『朝金攷』35, 『韓美』233頁, \*『国宝』173, \*『四山』, 『韓金大系』2 <14-15-14>) 碑銘「国師禅和尚」

(忠清南道保寧郡岾山面聖住里：推定890建 <『朝金攷』>：888没)

●★廃月光寺円朗禅師塔碑 (\*『図譜』4-479~480頁, 『朝金攷』31, \*『大観』中187, 『韓美』233頁, \*『国宝』175)

(忠清北道堤川郡, 現ソウル特別市景福宮：銘890竜紀2建：883没)

●★鳳巖寺智証大師寂照塔碑 (『朝金攷』32, \*『大観』中154, 『韓美』233頁,

\*『国宝』174, \*『四山』, 『韓金大系』3 <14-16-14> 『大東金石書』 禪師  
(慶尚北道慶慶郡加恩面院北里: 銘924 後梁竈德4建: 882没)

●★鳳林寺真鏡大師宝月凌月空塔碑 (『朝金攷』34, \*『大觀』中189, 『韓美』233  
頁, \*『国宝』177・挿図122) 禪僧・任那王族

(慶尚南道昌原郡, 現ソウル特別市景福宮: 銘924 後梁竈德4建, 1437 重建 <『朝  
金攷』>: 景明王7没)

●★鷲谷寺東浮屠碑 (\*『大觀』中160, \*『国宝』181・挿図123)

(全羅南道求礼郡土旨面: 新羅末 <『国宝』>, 高麗時代 <『大觀』中>)

[その他]

●四天王寺址東便龜趺 (『朝建芸』88頁, \*『図譜』4-473頁, 『朝金攷』180~183  
頁)

(慶尚北道慶州市: 新羅文武王時)

●四天王寺址西便龜趺 (『朝建芸』88頁, 『朝金攷』180~183頁, \*『国宝』挿図  
60, 『韓金大系』3 </-7-, 7-9-7>)

(慶尚北道慶州市: 新羅文武王陵碑を兼ねる <『国宝』和訳284頁>)

●唐劉仁願紀功碑 (『朝建芸』641頁, \*『図譜』4-467~469頁, 『朝金攷』10,  
『韓美』232頁, \*『国宝』165, 『韓金大系』2 <11-13-11>) 螭首 (円圭形蟠竜)

(忠清南道扶餘郡扶餘邑扶餘博物館: 推定663建)

●西岳里 (伝金陽碑) 龜趺 (『朝建芸』88頁 <金庚信碑>, \*『図譜』4-472頁,  
\*『大觀』中137, 『韓美』232頁 <金仁問碑>, \*『国宝』163・挿図40・117, 『韓  
金大系』3 <8-10-8>) 失首失碑身

(慶尚北道慶州市西岳弥勒里: 新羅文武王時7世紀半葉)

●廃高仙寺龜趺 (『高仙寺』11・39・+87・+104・\*162~163頁)

●弥勒里石窟前龜趺 (『弥勒石窟』\*23・24・99・+100・+101・+206~279頁) 碑失首  
失

(忠清北道中原郡弥勒里: 羅末麗初)

●★鉢藏寺阿弥陀仏像事跡碑 (\*『大觀』中151, 『韓美』232頁, \*『国宝』167)  
双龜趺

(慶尚北道慶州市暗谷洞: 801建 <『国宝』>)

●★昌寧塔金堂治成文記碑 (『韓美』232頁, 『韓金大系』4 <7-5-7>)

(慶尚南道昌寧郡昌寧邑校洞: 銘810建)

●★靈岩寺址龜趺 (東 <北東> 龜趺) (\*『大觀』中207, 『韓美』232頁,

日本近世の亀趺碑

\*『国宝』 184・185, 『靈岩寺』 +図面 29・30・31・\*図版 30・32・47・48・49) 碑身失首失

(慶尚南道陝川郡佳会面：9世紀末)

●★靈岩寺址亀趺(西<南西>亀趺)(\*『大観』中 207, \*『国宝』 186, \*『靈岩寺』 +図面 26・27・28・\*図版 30・32・44・45・46) 碑身失首失

(慶尚南道陝川郡佳会面：9世紀末)

[参考：台石に亀趺をあしらった塔]

●廃高達院元宗大師慧真塔 (\*『図譜』 6-761・763 頁)

●廃高達院佚名塔 (\*『図譜』 6-764・765 頁, 『朝金攷』研究篇)

(京畿道驪州郡北内面上橋里：『朝金攷』は塔碑を円鑿大師碑<『祖堂集』所載 868 咸通 9 没の玄昱か, 建碑は憲康王 875-886 初年か) に比定)

<高麗> 首：注記のないものは全て螭首

[陵碑]

●★神成王后貞陵碑 (『高麗報告』 278~279, 289~290, 308~+309~+313~\*316~317 頁) 亀趺のみ

(開城郡上道面上道里鳳谷洞：同王后は太祖妃新羅王族)

●★景宗朱陵碑 (『高麗報告』 278~279, 289~290, 329~+335~\*337 頁。景陵の東南谷約 118m) 亀趺のみ

(開城郡進鳳面炭洞里：景宗は 981 崩：1096 肅宗元年改葬)

[禪師等塔碑]

●★廃広照寺真澈大師宝月乘空塔碑 (『朝建芸』 129・131 頁, \*『図譜』 6-787・788 頁, 『朝金攷』 36)

(黄海道海州郡錦山面冷井里：銘 937 後唐清泰 4 建：太祖時没)

●★昆盧庵真空大師普法塔碑 (『朝建芸』 715 頁, \*『図譜』 6-794 頁, 『朝金攷』 38, \*『大観』中 205, 『韓金大系』 3 <26-20-26>) 亀趺の亀頭が後方を向く 禪宗 (『朝金攷』)

(慶尚北道榮豊郡豊基邑三街里：銘 939 己亥建：937 没)

●★菩提寺大鏡大師塔碑 (『朝金攷』 37, \*『大観』中 188, \*『国宝』 187)

(京畿道楊平郡竜門面延寿里現ソウル特別市景福宮：銘 939 天福 4 建 942 陰刻：930 没) 教宗 (『朝金攷』)

- ★**魔法興寺真空大師普法塔碑**（『朝建芸』129～130・714頁，\*『図譜』6-789～791頁，『朝金攷』38付記，40）  
（江原道原州郡地正面安昌里現ソウル特別市景福宮：940天福5建〈『高麗史』太祖23年，『大東金石書』〉：940没）禪宗（『朝金攷』）
- ★**地藏寺（普賢寺）朗円大師悟真塔碑**（『朝建芸』715頁，\*『図譜』6-795・796・806頁，『朝金攷』39，\*『大觀』中163，\*『国宝』188）禪宗（『朝金攷』）  
（江原道溟州郡城山面普光里：銘940天福51建：930没）
- ★**鳴鳳山境清禪院慈寂禪師凌雲塔碑**（『朝金攷』41，『韓金大系』3〈27-21-27〉）  
（慶尚北道醴泉郡上里面鳴鳳里：銘941天福6建：939没）
- ★**廃浄土寺〈廃開天寺〉法鏡大師慈燈塔碑**（『朝建芸』129・\*131・132・715頁，『朝金攷』42，\*『大觀』中116，\*『国宝』192・挿図125，『韓金大系』2〈19-19-19〉）  
（忠清北道中原郡東良面苟川里：銘943天福8建：941没）禪宗（『朝金攷』）
- ★**廃五竜寺法鏡大師普照慧光塔碑**（\*『図譜』6-799～800頁，『朝金攷』43）  
（京畿道開豊郡嶺南面大院里沙器幕洞：銘944後晋天福9建：921没）
- ★**寧越興寧寺澄曉大師塔碑**（『朝金攷』44，\*『国宝』190）禪宗（『朝金攷』）  
（江原道寧越郡水周面：銘924後梁竜徳4文成，944後晋天福9建：900没）
- ★**無為寺先覺大師遍光塔碑**（『朝金攷』45，\*『大觀』中211，\*『国宝』189）  
（全羅南道康津郡城田面：銘946開運3建：917没）禪宗（『朝金攷』）
- ★**大安寺広慈大師碑**（\*『大觀』中184，\*『国宝』196・\*挿図128，『韓金大系』1〈12-6-9〉）  
（全羅南道谷城郡竹谷面元達里：銘950高麗光徳2建：945没）
- ★**覚淵寺通一大師塔碑**（『朝金攷』研究篇）禪宗（『朝金攷』）  
（忠清北道槐山郡長延面台城里：推定958-960建：高麗光宗頃没）
- ★**鳳巖寺靜真大師円悟塔碑**（『朝金攷』50，\*『大觀』155，\*『国宝』191，『韓金大系』3〈28-22-28〉）禪宗（『朝金攷』）  
（慶尚北道聞慶郡加恩面院北里：銘965乾徳3建，陰記966碑塔工事開始977完了：956没）
- ★**廃高達寺元宗大師慧真塔碑**（『朝建芸』131・\*714・715頁，\*『図譜』6-801～803頁，『朝金攷』51，\*『大觀』中111，\*『国宝』199～202，『韓金大系』5〈2-2-2〉）禪宗（『朝金攷』）  
（京畿道驪州郡北内面上橋里：銘975開宝8建：958没）

- ★普願寺法印国師宝乘塔碑（『朝金攷』52, \*『大観』中148, \*『国宝』193・194, 『韓金大系』2 <22-22-22>）  
（忠清南道瑞山郡雲山面竜賢里：銘978 太平興国3建：975 没）
- ★鷲谷寺玄覺禪師塔碑（\*『大観』中159, \*『国宝』204・205・206・挿図129・130, 『韓金大系』1 <13-8-10>）  
（全羅南道求礼郡土旨面内東里：979 建 <『韓金大系』>）
- ★廃浄土寺 <廃開天寺> 弘法国師実相塔碑（『朝建芸』715 頁, \*『図譜』6-806 頁, \*『大観』中186, \*『国宝』207）禪宗（→上掲廃開天寺）  
（忠清北道忠州郡東良荷川里浄土寺址，現ソウル特別市景福宮：銘1017 丁巳 建：高麗穆宗時没）
- ★廃居頓寺円空師勝妙塔碑（『朝建芸』129・131 頁, \*『図譜』6-810・811 頁, 『朝金攷』59, \*『大観』中140, \*『国宝』挿図131）禪宗（『朝金攷』）  
（江原道原城郡富論面：銘1025 遼太平乙丑建：1018 没）
- ★浮石寺円融国師碑（『朝建芸』715 頁, \*『図譜』6-829 頁, \*『慶北調査』85, 『朝金攷』61）  
（慶尚北道栄州郡浮石面北枝里：推定1054 建 <『海金石存放』>：1053 文宗7 没）
- ★七長寺慧炤国師碑（『朝金攷』63, \*『大観』中206, \*『国宝』212・213・214・215, 『韓金大系』5 <5-5-5>）現在碑身のみが長方形台石に乗り螭首亀趺とは別に保存されている。僧統・教宗（『朝金攷』）  
（京畿道安城郡二竹面七長里：銘1060 遼清寧6 建：1054 没 <『韓金大系』>）
- ★廃法泉寺智光国師玄妙塔碑（『朝建芸』\*715 頁, \*『図譜』6-812~815 頁, 『朝金攷』64, \*『国宝』216・217・挿図64）僧統・教宗（『朝金攷』）  
（江原道原城郡富論面：銘1085 遼大安1 建：1067 没）
- ★金山寺慧徳王師真応塔碑（『朝建芸』129・132 頁, \*『図譜』6-816 頁, 『朝金攷』67, \*『大観』中121, \*『国宝』210・211, 『韓金大系』1 <15-9-12>）首失  
僧統・教宗（『朝金攷』）  
（全羅北道金堤郡水流面金山里：銘1111 遼天慶1 建：1096 没）
- ★雲門寺円応国師碑（『韓金大系』3 <33-26-33>）禪師  
（慶尚北道清道郡雲門面新院洞：1147 建 <『韓金大系』>, 銘1123 宋徽宗癸卯建：1101 没）
- ★廃般若寺元景王師碑（『朝金攷』68, \*『大観』中153, 『韓金大系』4 <18-14-18>）蓋石（簷石）僧統・教宗（『朝金攷』）  
（慶尚南道陝川郡伽倻面緇仁里：推定1125 建 <『海東金石存放』他>：1119 没）

- ★靈通寺大覺國師塔碑 (\*『図譜』6-817~819頁, 『朝金攷』69) 長方形蓋石(簷石) 僧統・教宗 (『朝金攷』)

(京畿道開豊郡嶺南面玄化里: 推定1125建 <『朝金攷』>: 1101没)

- ★寧國寺円覚國師碑 (『朝金攷』84, \*『国宝』219・挿図133) 禪宗 (『朝金攷』)
- (忠清北道永同郡陽山面: 1180 淳熙7建 <『大東金石書』>: 1174没)

- 宝鏡寺円真國師碑 (\*『大觀』中178, \*『国宝』225, 『韓金大系』3 <36-29-36> 中国式禪師 (『韓金大系』)

(慶尙北道迎日郡松羅面中山里: 銘1224 甲申建: 1221没)

- ★般若寺元景王師碑 (\*『国宝』221) 僧統・教宗 (→上揭海印寺)
- (慶尙南道陝川郡海印寺: 1125建 <『国宝』>)

——南宋1127~——

——南宋滅亡1279——

- ★檜巖寺禪覺王師碑 (\*『国宝』230・231・挿図136, 『韓金大系』5 <11-11-11>)

(京畿道楊州郡檜泉邑檜巖里: 銘1377 高麗宣光7建: 1376没)

- ★太古寺円証國師塔碑 (『朝金攷』100, \*『国宝』220, 『韓金大系』5 <14-14-14> 長方形蓋石(簷石) 大禪師 (『朝金攷』)

(京畿道高陽郡神道邑北漢里: 銘1385 洪武18建: 1348 帰国後没)

- 檜岩寺禪覺王師碑 (\*『大觀』中199) 中国式龜趺

(京畿道楊州郡檜泉面檜岩里: 1383建 <『大觀』中>: 1382没)

[その他顕彰碑]

- ★月南寺址石碑 (\*『大觀』中194, \*『国宝』195) 首先

(全羅南道康津郡城田面: 10世紀末 <『国宝』>)

- ★廃玄化寺玄化寺碑 (『朝建芸』129・131頁, \*『図譜』6-807~809・819頁, 『朝金攷』57)

(京畿道開豊郡嶺南面玄化里: 銘1021 天禧5建, 高麗史顯宗12.8(1021))

- ★奉先弘慶寺碣 (『朝金攷』60, \*『国宝』209, 『韓金大系』2 <24-/-24>)

(忠清南道天原郡歙邑大弘里: 銘1026 聖上御園之18歲遼太平6建)

——南宋1127~——

——南宋滅亡1279元——

——明建国1368——

- ★神勒寺大藏閣記 (『朝建芸』716頁, 『韓金大系』5 <13-12-13>) 現在碑身の



みが長方形台石に乗り螭首亀趺とは別に保存されている。

(京畿道驪州郡北内面川松里：銘 1383 癸亥建)

—以下建時期未詳—

- ★瑩源寺址螭首銘 (『韓金大系』4 <22-/-22>)  
(慶尚南道密陽郡密陽邑活城洞山五：高麗時代)
- ★鎮川蓮谷里石碑 (\*『大觀』中 202, \*『国宝』218)  
(忠清北道鎮川郡鎮川邑：高麗時代 <『国宝』>)
- ★竜門寺重修碑 (『朝建芸』715 頁, 『朝金攷』86) 碑石  
(慶尚北道醴泉郡竜門面内地里：高麗後期)
- ★居頓寺址亀趺 (\*『大觀』上 102) 亀趺のみ  
(江原道原城郡富論面：高麗時代)
- ★神光寺無字碑 (\*『図譜』6-820 頁)  
(黄海道海州郡北高山：高麗時代)
- ★覚華寺亀趺 (\*『図譜』6-829 頁)  
(慶尚北道奉化郡太白山：高麗時代)

[参考：台石に亀趺をあしらった塔]

- ★廃高達院元宗大師慧真塔 (\*『図譜』6-761・763 頁)  
(京畿道驪州郡北内面上橋里：塔碑銘 975 開宝 8 建：958 没)

《李朝》亀趺形式：★頸部直立式 首：注記のないものは全て螭首  
[陵碑・胎室碑]

- 太祖健元陵神道碑 (『朝建芸』188・189 頁, \*『図譜』11-1613 頁・12-1933・1934 頁, 『韓金大系』5 <22-21-22>)  
(京畿道九里市東九洞東九陵：銘 1409 永樂 7 建：1408 没)
- 太宗獻陵碑 (『朝建芸』188・189 頁, \*『図譜』11-1617 頁, \*『大觀』上 67)  
(ソウル特別市城東区内谷洞：1424 建 <『朝建芸』>)
- 世宗大王胎室碑 (\*『世端儀軌』)
- 文宗大王胎室碑 (『韓金大系』3 <75-/-75>)  
(慶尚北道醴泉郡上里面鳴鳳里：銘 1735 崇禎紀元後 108 建)
- 端宗大王胎室碑 (\*『世端儀軌』)
- 太祖健元陵表 (『韓金大系』5 <150-/-150>)  
(京畿道九里市東九洞東九陵：銘 1900 李朝光武 4 建)

[神道碑]

●尹文孝公神道碑（\*『国宝』244）螭首宝首

（全羅南道求禮郡山洞面：1519 建 <\*『国宝』>）

●洪貴達神道碑（\*『慶北調査』83，『韓金大系』3 <40-31-40>）

（慶尚北道聞慶郡永順面栗谷里：銘 1535 嘉靖 14 建：1504 没：贈正二品）

●尹殷輔神道碑（『韓金大系』5 <38-/-38>）

（京畿道議政府市長谷洞：銘 1551 嘉靖 30 建：1543 没：正一品）

●李峪神道碑（『韓金大系』5 <40-32-40>）屋蓋形蓋石

（京畿道南楊州郡別内面德松里：銘 1573 万曆 1 建：1559 没：王子正一品）

●沈通源神道碑（『韓金大系』5 <41-/-41>）

（京畿道抱川郡蘇屹面梨谷里：銘 1575 万曆 3 建：正一品）

●李彦迪神道碑（『韓金大系』3 <42-33-42>）

（慶尚北道月城郡安康邑玉山里：銘 1577 万曆 5 建：1547 流没：贈正一品）

——文祿・慶長の役（壬辰和乱）1592・97——

●洪履祥神道碑（『韓金大系』5 <49-40-49>）

（京畿道高陽郡碧蹄邑城石里：銘 1617 丁巳建：1615 没：贈正一品）

●金宗直神道碑（『韓金大系』4 <33-27-33>）

（慶尚南道密陽郡府北面堤大里：銘 1635 崇禎 8 建：1492 没：正二品）

——清軍進駐 1636——

●李鐸神道碑（『韓金大系』5 <60-51-60>）

（京畿道楊州郡南面閑山二里：1595 万曆乙未碑文，今上戊子（1648?，後刻?，1708?）春刻石而立之：1576 没：正一品）

●韓孝仲神道碑（『韓金大系』5 <62-52-62>）屋蓋形蓋石

（京畿道驪州郡興川面桂信里：銘崇禎庚寅季冬（1650?，後刻?，1710?）建：1628 没：贈正二品）

●李潛神道碑（『韓金大系』5 <65-55-65>）

（京畿道抱川郡新北面新坪里：戊戌（1658 後刻，1718?）夫人陰銘己亥（1659）：1658 没：王子正一品）

——以下銘文年代崇禎紀元——

●張維神道碑（『韓金大系』5 <77-/-77>）屋蓋形蓋石

（京畿道始興郡秀岩面鳥南一里：銘 1676 崇禎紀元戊辰後丙辰建：1638 没：贈正一品）

- 李浣神道碑（『韓金大系』5〈83-68-83〉）  
（京畿道驪州驪州邑上居里：銘1688崇禎紀元之後61年戊辰建；1674没：正一品）
- 金澍神道碑（『韓金大系』3〈61-/-61〉）蓋石  
（慶尚北道善山郡桃開面宮基里：銘1699崇禎紀元後72年己卯建；李朝初没：高麗禮儀判書。高麗滅亡後李朝に仕えず，不事二君を評価）
- 鄭起竜神道碑（『韓金大系』3〈62-/-62〉）  
（慶尚北道尚州郡沙伐面衿欣里：銘1700崇禎紀元後37年（73年の誤刻）庚辰建；1622没：正一品）
- 全湜神道碑（『韓金大系』3〈63-/-63〉）  
（慶尚北道尚州郡尚州邑外番里：1700建〈『韓金大系』注〉；1642没：正一品）
- 李備神道碑（『韓金大系』5〈59-50-59〉）  
（京畿道南楊州郡和道面鹿村里：1647は誤り。銘1707大明崇禎戊辰後丁亥建：1656没：王子正一品）
- 閔維重神道碑（『韓金大系』5〈93-68-93〉）方形蓋石  
（京畿道驪州郡驪州邑陵峴里：銘1707崇禎紀元之80年丁亥建；1687没：正一品）
- 淑嬪崔氏神道碑（『韓金大系』5〈102-/-102〉）方形螭首  
（京畿道坡州郡広灘面靈場里：銘1725皇明崇禎紀元後98年乙巳建；1718没：王母正一品）
- 閔鎮厚神道碑（『韓金大系』5〈107-/-107〉）  
（京畿道驪州郡加南面安金里：1732崇禎紀元之百有五年壬子立葬丑繼嬪没追祔于下同原異室；1720没：從一品）
- 金弘柱神道碑（『韓金大系』5〈108-/-108〉）蓋石  
（京畿道漣川郡漣川邑通峴一里：1742崇禎紀元後歲銘壬戌建；1694没，夫人1704没：贈正一品，英祖十年（1734）追贈領議政）
- 鄭經世神道碑（『韓金大系』3〈82-45-82〉）  
（慶尚北道尚州郡恭儉面釜谷里：銘1758崇禎紀元後百三十二年戊寅建；1633没：贈從一品）
- 鄭世雅神道碑（『韓金大系』3〈85-/-85〉）  
（慶尚北道永川郡紫陽面聖谷里：銘1760崇禎紀元後再庚辰建；1612没：贈正二品）
- 權応銖神道碑（『韓金大系』3〈89-48-89〉）

(慶尙北道永川郡新寧面雉山洞：銘1767 崇禎後三丁亥建：1608 没：贈従二品)

- 韓浚謙神道碑 (\*『忠北大報告書』57~59頁等, 『始興調査』138・\*139・1401~45頁：従一品)

(京畿道始興市去毛洞：銘1769 建：1627 没)

- 李增神道碑 (『韓金大系』3 <111-/-111>)

(慶尙北道安東郡礼安面棄仕洞：銘1818 崇禎四戊寅建：成宗朝の官吏：贈従二品)

- 文益漸神道碑 (『韓金大系』4 <76-51-76>)

(慶尙南道山淸郡新安面新安里：銘1834 崇禎紀元後四甲午建：1398 没：高麗左司議大夫右文館提学)

- 永鷹大君李淡神道碑 (\*『忠北大報告書』63~64頁等・『始興調査』146~149・\*105頁)

(京畿道始興市去毛洞：銘1900 光武4 改碑建：1497 没)

- 權太師神道碑 (新碑) (『韓金大系』3 <124-/-124>)

(慶尙北道安東郡西後面城谷洞：銘1901 李朝光武五年辛丑建：高麗人：高麗三韓壁上三重大臣亞父功臣太師)

- 南平文氏神道碑 (『陝川水没』27・28・40~42頁)

(慶尙南道陝川)

- 玉山書院李晦齋神道碑 (\*『図譜』13-1941)

#### [その他顕彰碑]

- 演福寺塔重剝碑 (\*『図譜』13-1392, 『朝建芸』188頁)

(開城：1392 建 <『朝建芸』>)

- 京城文廟碑 (\*『図譜』13-1395)

- 大円覚寺碑 (『韓建調査』215~216頁\*図326・327, 『朝建芸』188・189頁, \*『図譜』13-1936~1937頁, \*『国宝』239・240・241, \*『大観』中109)

(ソウル特別市パゴダ公園内：1467 建 <『朝建芸』>, 1471 建 <『国宝』>)

- 大清皇帝功德碑 (\*『図譜』13-1398)

- 荒山大捷碑 (『韓金大系』1 <27-/-21>)

(全羅北道南原郡雲峰面花水里：銘1577 万曆5 建)

——文祿・慶長の役(壬辰和乱) 1592・97——

- 申崇謙忠烈碑 (『韓金大系』3 <43-/-43>) 方形蓋石

(慶尙北道達城郡公山面智沙里：銘1607 万曆35 建：高麗太祖の時戦死)

●四溟大師石藏碑（『韓金大系』4 <30-24-30>）  
（慶尚南道陝川郡伽倻面緇仁里海印寺：銘1612 万曆40 建：1610 没）

●左水營大捷碑（\*『国宝』243）長方形蓋石宝首  
（1615 建 <『国宝』>）

——清軍進駐 1636——

●道岬寺道誥国師碑（\*『図譜』13-1939 頁，『朝建芸』188・\*189 頁，\*『国宝』139）

（靈巖：1636 建 <『朝建芸』>）

●三田渡清太宗功德碑（\*『大觀』上 113）  
（ソウル特別市城東区松坡洞：1639 建 <『大觀』上>）

●常泰寺円覚祖師塔碑（『韓金大系』3 <51-41-51>）??  
（慶尚北道迎日郡松羅面祖師里：銘1648 順治5 建：1459 没）

●大同均役万世不忘碑（『韓金大系』5 <66-59-66>）  
（京畿道平沢市碑前二洞素沙：銘1659 順治16 建）

——以下銘文年代崇禎紀元——

●直指寺事跡碑（『韓金大系』3 <57-/-57>）  
（慶尚北道金陵郡代項面雲水洞：銘1681 崇禎紀元戊辰後54 年辛酉建）

●李舜臣忠烈廟碑（『韓金大系』4 <40-33-40>）  
（慶尚南道忠武市明井洞：銘1681 崇禎重光（辛）作噩（酉）立秋識建：1583 没）

●轟石旌忠壇碑（『韓金大系』4 <43-36-43>）  
（慶尚南道晋州市本城洞：銘1686 崇禎後五十九年丙寅建：壬辰和亂時功臣）

●敬德宮址碑（『韓建調査』216 頁\*図 330, \*『図譜』13-1940 頁）  
（開城：銘1694 甲戌建）

●通度寺舍利塔碑（『韓金大系』4 <46-/-46>）  
（慶尚南道梁山山下北面芝山里：銘1706 崇禎甲申後63 年丙戌建）

●鄭圃隱碑（『韓建調査』216~217 頁\*図 328）  
（開城善竹橋畔：1740 崇禎紀元後 113）

●竜巖書院廟庭碑（『陝川水没』110・\*174 頁，『韓金大系』4 <59-/-59>）蓋石  
（慶尚南道陝川郡鳳山面竹竹里：銘1752 崇禎后三周壬申建）

●宋時烈謫廬遺墟碑（『韓金大系』4 濟州 <1-/-1>）蓋屋形蓋石異形龜趺  
（濟州道濟州市二徒一洞：1771 建 <『韓金大系』上掲注>：1689 没）

●郭再祐遺墟碑（『韓金大系』4 <69-/-69>）異形龜趺碑身  
（慶尚南道昌寧郡都泉面友江里：銘1789 崇禎紀元後三己酉建：1593 年戰功）

- 雙忠事跡碑（『韓金大系』4 <70-/-70>）  
（慶尚南道晉州市本城洞 500~3：銘 1792 上之 16 年建：壬辰和亂時戰死者追悼）
- 御射台碑（『韓金大系』5 <126-/-126>）戸牌形碑身  
（京畿道楊州郡州内面維楊里：銘 1792 崇禎三壬子建）
- 萬安橋碑（『韓金大系』5 <127-/-127>）屋蓋形蓋石  
（京畿道安養市安養洞：銘 1795 上之 19 年建）
- 李彭壽旌閭碑（『韓金大系』3 <101-/-101>）  
（慶尚北道月城郡安康邑山岱里：銘 1804 崇禎紀元後 3 甲子建：壬辰和亂烈士，贈從二品）
- 桐華寺仁嶽大師碑（『韓金大系』3 <104-/-104>）蓋石  
（慶尚北道達城郡公山面道鶴洞：銘 1808 崇禎紀元後 3 戊辰建：1796 没）
- 彰忠祠事跡碑（『韓金大系』4 <77-/-77>）  
（慶尚南道居昌郡居昌邑東洞：銘 1837 崇禎紀元後 4 丁酉建）
- 橘林書院廟庭碑（『韓金大系』4 濟州 <4-2-4>）蓋石  
（濟州道濟州市二徒一洞：銘 1850 崇禎紀元後 4 上章 <庚> 闡茂 <戊> 建）
- 三姓穴碑（『韓金大系』4 濟州 <6-/-6>）冠石  
（濟州道濟州市二徒一洞：銘 1856 崇禎後 4 丙辰建）
- 高氏三昆弟埋安碑（『韓金大系』4 濟州 <7-/-7>）蓋石  
（濟州道濟州市二徒一洞：銘 1871 同治 10 年辛未 5 月建）
- 禹倬遺墟碑（『韓金大系』3 <94-/-94>）蓋石  
（慶尚北道安東郡臥竜面烏川洞：1789 は誤り。碑陰「正廟己酉後 92 年庚辰 <1880> 4 月日移豎刻陰」：1342 没：高麗祭酒）
- 教授亭碑（『韓金大系』4 <81-/-81>）屋蓋形蓋石，龜趺は自然岩盤を彫刻  
（慶尚南道咸陽郡池谷面徳岩里：銘 1882 崇禎 5 壬午建）
- 鳳棲亭遺墟碑（『陝川水没』94・95・\*149 頁）  
（慶尚南道陝川）
- ★仙巖寺重修碑（\*『図譜』13-1942 頁）  
（全羅南道順天郡雙岩面）
- 華巖寺碧巖大師碑（\*『図譜』13-1942 頁）  
（全羅南道求礼郡馬山面）
- 表訓寺西山大師碑（\*『図譜』13-1944 頁）  
（江原淮陽郡長楊面）
- ★大興寺碑（\*『図譜』13-1944 頁）

(全羅南道海南郡三山面)

●碧潭大師碑 (\*『図譜』13-1945頁)

(黄海長淵郡專沢面)

●楡帖寺松月堂大師碑 (\*『図譜』13-1945頁)

(江原機城郡西面)

碑首表現と趺石との関係をさらに探るために、『韓国金石大系』所載の季朝方趺碑について、碑首表現ごとにまとめてみると、以下のようになる。

### 《『韓国金石大系』所載の李朝方趺碑一覧》

趙東元『韓国金石大系』(円光大学校出版局)

卷数〈図版番号-付録番号-注釈番号〉で示す。1495等は建碑年

品階は「大匡補国崇祿大夫云々」等とあるのを「正一品」等と言い替えた。

《卷一, 1979. 7. 30, 全羅南道・全羅北道》

《卷二, 1981. 6. 15, 忠清南道・忠清北道》

《卷三, 1982. 1. 15, 慶尚北道》

《卷四, 1985. 10. 30, 慶尚南道・濟州道》

《卷五, 1988. 7. 30, 京畿道》

#### 《螭首・長方形台石》

李婷 (5 <28-25-28> : 1489? : 王族正一品)

韓確 (5 <31-27-31> : 1495 : 正一品)

南陽府夫人洪氏 (5 <32-/-32> : 1497 : 正一品)

鄭蘭宗 (5 <35-29-35> : 1525 : 正二品)

申用漑 (5 <36-30-36> : 中宗代 : 正一品)

鄭光弼 (5 <39-31-39> : 1562 : 正一品)

李元翼 (5 <54-45-54> : 1634 : 正一品)

李春元 (5 <56-47-56> : 1636 : 從二品)

閔箕 (5 <67-57-67> : 1659? : 正一品)

金堉 (5 <69-58-69> : 1664 : 正一品)

白仁傑 (5 <75-61-75> : 顯宗代 : 正二品)

李德馨 (5 <76-62-76> : 顯宗代 : 正一品)

權轍 (5 <142-83-142> : 1847 : 正一品)

#### 《冠石・長方形台石》

周世鵬 (4 <39-32-39> : 1679 : 正二品)

吳健 (4 <83-/-83> : 1897 : 正三品)

#### 《冠石・方形台石》

申叔舟 (5 <27-24-7> : 1477 : 贈正一品)

《屋蓋形蓋石・長方形台石》

- 趙旅 (5 <50-/-50> : 1726 : 贈從二品)  
金諶 (5 <34-/-34> : 燕山君時代 : 從二品)  
宋軼 (5 <37-/-37> : 1545 : 正一品)  
許曄 (5 <42-33-42> : 1582 : 從二品)  
洪暹 (5 <44-35-44> : 1586 : 正一品)  
李諳 (5 <46-37-46> : 1605 : 正一品)  
鄭曄 (5 <57-48-57> : 1637 : 正一品)  
徐渚 (5 <58-49-58> : 1646? : 贈正一品)  
成渾 (5 <61-/-61> : 1648? : 贈正一品)  
李恒福 (5 <64-54-64> : 1652? : 正一品)  
閔齊仁 (5 <70-/-70> : 1668 : 從一品)  
李有謙 (5 <72-60-72> : 1669 : 贈從二品)  
沈之源 (5 <80-/-80> : 1686 : 正一品)  
申澆 (5 <82-64-82> : 1687 : 贈正二品)  
柳碩 (5 <85-/-85> : 1690 : 正三品)  
金命元 (5 <86-66-86> : 1695 : 正一品)  
尹天賚 (5 <87-/-87> : 1699 : 正二品)  
李大源 (5 <88-/-88> : 1699 : 贈從二品)  
鄭夢周 (5 <89-/-89> : 1699 : 高麗門下侍中)  
朴東善 (5 <92-67-92> : 1706 : 贈正一品)  
李聖求 (5 <98-71-98> : 1720 : 正一品)  
李敬輿 (5 <99-/-99> : 肅宗代 : 正一品)  
李廷養 (5 <111-/-111> : 1746 崇禎甲申後再丙寅閏 : 贈正二品)  
元斗杓 (5 <118-/-118> : 1765 : 正一品)  
元豪 (5 <121-78-121> : 1768 : 贈正一品)  
朴炬 (5 <124-79-124> : 1785 : 贈正二

品)

- 李柱国 (5 <129-/-129> : 1800 : 從一品)  
朴準源 (5 <134-/-134> : 1809 : 贈正一品)  
金桂臣 (5 <135-/-135> : 1826 : 贈正一品)  
南在 (5 <139-82-139> : 1832 : 正一品)  
南乙珍 (5 <140-/-140> : 1841 : 高麗參知門下府事)  
李璜 (5 <143-/-143> : 1852 : 王族正一品)  
鄭文孚 (5 <144-/-144> : 1861 : 贈從一品)  
權慄 (5 <145-84-145> : 1861 : 贈正一品)

《雲紋蓋石・長方形台石》

- 尹子雲 (5 <30-/-30> : 成宗代 : 正一品)

《蓋石・長方形台石》

- 李賢輔 (3 <41-32-41> : 1566 : 從一品)  
權潑 (3 <44-34-44> : 1623 : 贈正一品)  
金宏弼 (3 <45-35-45> : 1626 : 贈正一品)  
金誠一 (3 <46-36-46> : 1634 : 從二品)  
洪応 (5 <29-26-29> : 1492 : 正一品)

《蓋石・方形台石》

- 權近 (2 <38-/-38> : 1447 : 從一品)  
朴英 (3 <105-/-105> : 1811 : 贈正二品)  
金緣 (3 <107-52-107> : 1812 : 從二品)  
洪灌 (3 <118-/-118> : 1858 : 高麗尚書左僕射)  
李滉墓碣銘 (3 <125-/-125> : 1905 改



立：贈正一品)  
金功 (3 <128-/-128>：1616 没：贈正二品)

《蓋石・台石》

曹好益 (3 <50-40-50>：1698：贈従二品)

《戸牌形碑身・長方形台石》

趙光祖 (5 <43-34-43>：1585：贈正一品)

黄衡 (5 <50-41-50>：1621：正二品)

李珥 (5 <52-43-52>：1631：贈正一品)

李暉光 (5 <53-44-53>：1632：贈正一品)

鄭齊斗 (5 <131-/-131>：1803：従一品)

《碑身・長方形台石》

李希儉 (5 <47-38-47>：1613：正一品)

李石亨 (5 <51-42-51>：1624：正一品)

《長方形台石》

黄喜 (5 <33-28-33>：1500：正一品)

《方形台石》

韓明澮 (2 <40-37-40>：1488：正一品)

《不明》注釈に碑の様式説明を欠くもの。

金麟厚 (1 <57-/-/>：1742：贈正二品)

高敬明 (1 <84-/-/>：壬辰和乱功臣、七世孫篆・書：贈従一品)

金長生 (2 <45-42-45>：1634：贈正二品)

趙憲 (2 <47-45-47>：1649、後刻?：贈正二品)

申仲淹 (2 <48-46-48>：1655 万曆己酉撰越 47 年乙未建：従一品)

李時癸 (2 <49-47-49>：宋時烈<1689 流>撰：贈従一品)

宋象賢 (2 <50-48-50>：1659：正三品)

李 穡 (2 <58-/-58>：1729 建 1844 改刻：高麗門下侍中)

李守一 (2 <59-52-59>：1667：正一品)

申翊全 (2 <68-54-68>：1687：贈正一品)

李義培 (2 <74-/-74>：1708：贈正一品)

鄭澈 (2 <79-/-79>：1717：正一品)

李鳳祥 (2 <88-/-88>：1746：贈従一品)

李舜臣 (2 <99-49-99>：1794：正一品)

黄一皓 (2 <102-/-102>：1797：贈従一品)

孫舜孝 (2 <115-62-115>：1497 没：従一品)

郭 趁 (3 <47-37-47>：1634、1957 再建：贈従二品)

郭再祐 (3 <86-47-86>：1761、1957 再建：従一品)